

—公共測量— 作業規程の準則(令和5年3月31日改正)

正 誤 表

令和5年8月10日

ページ・条	行	正	誤																				
383 付録6 計算式集	下から8行目	$\Delta H = \frac{1}{m} \sum_{i=1}^m a_i - \frac{1}{n} \sum_{j=1}^n b_j$	$\Delta H = \frac{1}{m} \sum_{i=1}^m a_i - \frac{1}{n} \sum_{ij=1}^n b_j$																				
386 付録6 計算式集	下から3行目	$P_1 : P_2 = \frac{1}{m_1^2} : \frac{1}{m_2^2}$ $m_1 = m_0 \sqrt{S}$	$P_1 : P_2 = \frac{1}{m_1^2} : \frac{1}{m_2^2}$ $m_1 = m_0 S$																				
469 附属資料 公共測量標準図式 数値地形図データ取得 分類基準表	下から2行目	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">公共施設</td> <td rowspan="2">42</td> <td rowspan="2">08</td> <td rowspan="2">自然災害伝承碑</td> <td>一般 道路 河川</td> <td> </td> <td>                     台座があるものは、台座の外周を取得 (始終点座標一致)                 </td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td> </td> <td>                     記号の表示位置の点情報を取得                 </td> </tr> </table>	公共施設	42	08	自然災害伝承碑	一般 道路 河川		台座があるものは、台座の外周を取得 (始終点座標一致)	一般		記号の表示位置の点情報を取得	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">公共施設</td> <td rowspan="2">42</td> <td rowspan="2">08</td> <td rowspan="2">自然災害伝承碑</td> <td>一般 道路 河川</td> <td> </td> <td>                     台座があるものは、台座の外周を取得 (始終点座標一致)                 </td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td> </td> <td>                     記号の表示位置の点情報を取得                 </td> </tr> </table>	公共施設	42	08	自然災害伝承碑	一般 道路 河川		台座があるものは、台座の外周を取得 (始終点座標一致)	一般		記号の表示位置の点情報を取得
公共施設	42	08					自然災害伝承碑	一般 道路 河川		台座があるものは、台座の外周を取得 (始終点座標一致)													
			一般		記号の表示位置の点情報を取得																		
公共施設	42	08	自然災害伝承碑	一般 道路 河川		台座があるものは、台座の外周を取得 (始終点座標一致)																	
				一般		記号の表示位置の点情報を取得																	

—公共測量— 作業規程の準則(令和5年3月31日改正)

正 誤 表

令和5年8月10日

ページ・条		正																
大分類	小分類	分類コード	レイヤ	項目	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	備考
						500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向			
478	附属資料 公共測量標準図式 数値地形図データ取得 分類基準表	42	62	輸送管(空間)	一般道路 河川	一般	0.3	100	0.3	外周を取得(始終点座標一致)	面	E1	有	3	地上1.0 m以上の高さに設置された輸送管をいう。			
										補助記号は自動発生して表示								
					一般	0.2 極小	3.0	0.5	外周を取得(始終点座標一致)	面	E1	有	2	1. 輸送管は、水、油、ガス、ガソリン等を輸送するものでその直径が50cm以上、長さが図上おおむね2.0mm以上のものを地上及び空間(地上1.0m以上を標準とする)に区分して表示する。ただし、この基準に満たないものであっても、重要なものについては表示することができる。 2. 輸送管は、正射影の方向に一致させて表示する。 3. 大規模な輸送管は、その内容物によって(水)又は(油)等の説明注記(図式分類コード81-81)を添えて表示する。 4. 輸送管の地下の部は表示しない。				
									補助記号は自動発生して表示									
65	送電線	一般道路 河川	一般	0.3	100	20.0	中心線を取得 (鉄塔間で区切らず連続データとする)	線	E2			3	おおむね20kV以上の高圧電流を送電するものをいう。	○				
							補助記号は自動発生して表示											
																	1. 送電線は、おおむね20kV以上の高圧電流を送電するものについて表示するのを原則とする。ただし、地中にある部分は表示しない。 2. 送電線は正射影の方向に一致させて表示する。 3. 送電線の鉄塔は、高塔(図式分類コード42-35)の記号を適用し、木柱及びコンクリート柱は表示しない。	○